

カンロ、創業の地である山口県光市、株式会社レノファ山口と共に 公民連携イベント「糖に関する食育教室～食育とレノファでつながるまち～」を開催

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、創業の地である山口県光市（以下 光市）、および山口県をホームタウンとするプロサッカー клубであり、カンロがオフィシャルプレミアムパートナーとして支援しているレノファ山口 FC を運営する株式会社レノファ山口（所在地：山口県山口市、代表取締役社長 渡部 博文、以下 レノファ山口）と3者で「糖に関する食育教室～食育とレノファでつながるまち～」を開催いたしますのでお知らせします。



光市とレノファ山口は地域の活性化や住みよいまちづくりを推進するため、2017年より「オール山口」リーグで地方創生、まちづくりパートナーシップ包括連携に関する協定を締結しています。本企画はさらに、中長期戦略「Kanro Vision 2030」（2021年発表）で ESG 経営の促進を重点戦略のひとつに掲げているカンロが参画することで、光市の将来を担う子ども達「光っ子」および地域住民の健康増進、食育及び食の安全の推進を共通の目的としています。

なお、「糖に関する食育教室」は2021年に第1回を同市の小学5年生に対して、2022年に2回目を同市中学2年生に対して実施しており、今回で3回目の実施となります。今後も継続して公民連携し笑顔を創出していきます。

■「糖に関する食育教室～食育とレノファでつながるまち～」実施概要

- 日時 : 2023年11月20日（月）14:30～（1時間程度）
場所 : 山口県光市立岩田小学校 体育館
対象 : 岩田小学校 5,6年生 45名、地域住民の皆様
講師 : (1) レノファ山口 梅木 翼 選手（光市シャレン選手※）
(2) カンロ株式会社 瀬戸 亮太 武井 美樹
内容 : プロサッカー選手の食育、カンロの糖クイズ、質問コーナーなど。
成長過程における糖の重要性や糖への正しい認識を持つとともに、キャリア教育としてもプロサッカー選手を目指したきっかけや社会人として大切にしていることなど、レノファ山口の選手と共に楽しく学ぶ。



梅木 翼 選手

※県や市町ごとの PR や応援といったシャレン(社会連携)活動を行う選手

<カンロ展開ブランド>



■「カンロ」会社概要

- 社名 : カンロ株式会社
- 代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
- 所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号 東京オペラシティビル 37 階
- 創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
- 事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
- 上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
- URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>

当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクレーパーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※1「金のミルク」、大人向けグミの先駆けでありグミの売上トップブランド※2である「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへつながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

昨今は、中期経営計画 2024 で目指す姿として掲げる「人と社会の持続可能な未来に貢献する パーパスドリブン企業」の実現を目指し、戦略の中核に据えている「人材」への取り組みも強化しています。2023 年 3 月には健康経営への取り組みが評価され、経済産業省が推奨する「健康経営優良法人 2023」に認定されました。

※1 株式会社インテージ SRI+ ミルクレーパーキャンディ市場 2022 年 4 月～2023 年 3 月累計販売金額ブランドランキング
※2 株式会社インテージ SRI+ グミ市場 2022 年 1～12 月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」



カンロは、2022年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。